

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却について
建物及び什器備品……定率法による減価償却を実施している。
- (2) 消費税について
消費税の計算については、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,612,345	0	0	2,612,345
小 計	2,612,345	0	0	2,612,345
特定資産				
50周年記念事業積立預金	8,211,204	1,500,000	9,711,204	0
会館取得準備積立金	30,000,000	10,000,000	0	40,000,000
小 計	38,211,204	11,500,000	9,711,204	40,000,000
合 計	40,823,549	11,500,000	9,711,204	42,612,345

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	2,612,345	0	(2,612,345)	0
小 計	2,612,345	0	(2,612,345)	0
特定資産				
50周年記念事業積立預金	0	0	(0)	0
会館取得準備積立金	40,000,000	0	(40,000,000)	0
小 計	40,000,000	0	(40,000,000)	0
合 計	42,612,345	0	(42,612,345)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額、及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	43,000,000	25,335,248	17,664,752
什 器 備 品	3,020,280	2,869,858	150,422
合 計	46,020,280	28,205,106	17,815,174

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

引当金なし